

第 18 期第 8 回 地域農林経済学会常任理事会議事録

日時：2012 年 9 月 30 日（日） 15：00—17：00

場所：京都大学農学研究科 生物資源経済学専攻第 1 会議室

議長：小田滋晃

出席者：荒山裕行、伊庭治彦、宇山満、浦出俊和、大西敏夫、加賀爪優、高田理、辻村英之、中塚雅也、福井清一、古塚秀夫、増田佳昭、矢倉研二郎、横溝功

（以上、15 名 五十音順）

1. 加賀爪会長より開会の挨拶がなされた。
2. 前回議事録の確認が行われ、了承された。

【議題および報告】

1. 大阪大会の準備状況について

小田庶務担当理事より、大会実行委員会において大会準備状況の確認が行われたことが報告された。

2. 学会賞特別賞の規程の改訂について

福井副会長より別紙に基づき規程を改定することの説明がなされ、理事会・総会の議事事項とすることが了承された。なお、この件に関して、昨年度は細則の改訂により対応しており、今年度は規程の改定とするものである。

3. 2011 年度事業報告、2012 年度中間事業報告、2013 年度事業計画について

小田庶務担当理事より別紙に基づき 2011 年度事業報告、2012 年度中間事業報告、2013 年度事業計画の報告がなされ、理事会・総会の議事事項とすることが了承された。

4. 2011 年度会計報告、2012 年度中間会計報告、2013 年度会計予算について

浦出会計担当理事より別紙に基づき 2011 年度会計報告、2012 年度中間会計報告、2013 年度会計予算の報告がなされ、理事会・総会の議事事項とすることが了承された。なお、下記の事項についての説明があった。

- ・2012 年度は J-stage への掲載に関わる論文の PDF 化関連の予算を計上しているため単年度赤字を予定している。
- ・2013 年予算における収入増加は 2012 年学会大会の報告論文の本数が多いことから掲載料の収入増加が見込めるためである。
- ・今後、J-stage への掲載に関わる論文の PDF 化の予算に関しては状況を見ながらの判断となる。
- ・名誉会員以外の定年退職者対応として永年会員制度の創設について要望があったので、次期常任理事会に引き継ぐ。

5. 学会誌論文および学会誌編集状況について

○荒山編集担当理事より J-stage への掲載の対応に関して報告がなされた。なお、下記の事項についての説明があった。

- ・ J-stage に 1 年以上継続して掲載する場合は 60 万円／年の経費となる。
- ・ 中西印刷に依頼する PDF 化は、100 本／年では 3,000 円であるが、100 本以下では 5,000 円となる。このため、100 本を超えた時点で発注する。なお、今後、予算措置が出来なければ継続できない。
- ・ J-stage の専門担当者が必要な状況にあり、常任編集委員を増員する必要がある。

○辻村編集担当理事より別紙に基づいて学会誌編集状況に関して報告がなされた。

6. 組織について

中塚担当理事より別紙に基づき会員の異動に関して報告がなされた。なお、下記の事項についての説明があった。

- ・ 高額滞納者への対応として理事の ML に滞納者リストを配信し、督促などの対応が可能な理事を募る。
- ・ 学会 HP の管理について、今期の管理者は中塚理事のみであるが、今後、人員の範囲を検討する必要がある。今後の運用ルールに関しては次期の引き継ぎとする。
- ・ 会員のメールアドレス更新管理について、名簿からの引用だと二重になるので、HP 上での登録・管理に一元化する。ついては、会員に HP 上での登録を依頼する。
- ・ 「若手の会」について→メール配信などの対応を積極的に支援する

7. 学会諸賞について

福井副会長より別紙に基づいて 2012 年度の学会賞選考結果（学会賞一編、学会誌賞二編）について報告がなされた。

8. 名誉会員について

小田庶務担当理事より、2012 年度は名誉会員候補に推薦する会員の該当者がいないことの報告がなされた。

9. 学会業務委託見直し WG について

高田副会長より別紙に基づき学会業務委託見直し WG の活動に関わる報告がなされた。なお、下記の事項についての説明があった。

- ・ 次期の交渉に関して、編集業務に精通した会員が当たること必要であり、次期の引き継ぎとする。
- ・ 編集方法の切り替えには、一定の周知期間の後に一括して行う必要があり、そのための作業グループが必要である。この点については、次回の常任理事に専門知識を有する人材を含むことが望まれる。

10. 理事会・総会へ付議する議題について

小田庶務担当理事より、別紙に基づき理事会・総会へ付議する議題について報告があり了承された。

11. 来年度開催校について

加賀爪会長より来年度の学会大会開催校として岡山大学を候補とすることの報告があり、理事会・総会の議事事項とすることが了承された。

12. 第 19 期理事候補者について

小田庶務担当理事より支部選出理事及び全国選出理事の候補者の報告があり、理事会・総会の議事事項とすることが了承された。

13. その他

横溝企画担理事より別紙に基づき大会前提出原稿の取り扱いについて説明がなされた。

閉会の挨拶 福井副会長から挨拶があった。